

和光市地域福祉に関するアンケート調査(関係団体)

【調査への協力をお願い】

日頃より、市福祉行政にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本市では、「地域課題を解決するための 自助・互助・共助・公助を基本とした 地域福祉を推進するまちづくり」を基本理念に、地域福祉の推進に取り組んで参りました。

この度、「第四次和光市地域福祉計画・和光市社会福祉協議会地域福祉活動計画」の計画期間が今年度をもって終了することから、令和8年度(2026 年度)からの5年を計画期間とした「第五次和光市地域福祉計画・和光市社会福祉協議会地域福祉活動計画」の策定に取り組んでおります。

本調査では、皆さまのお住まいの地域や「地域福祉」に関する意識や考え方などをお聞きし、計画の策定に向けた貴重な基礎資料として活用させていただきたいと考えております。

なお、ご回答いただいた内容はすべて統計的に処理され、調査結果から個人が特定されることはなく、また、本市の福祉施策推進および統計の目的のみに使用します。

大変お忙しい中恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、調査へのご協力をお願いします。

令和●年(●●●●年)●月

和光市

～ご記入にあたって～

1. ご回答は、質問をよく読んで、あなたの考え方に最も近い番号を選び、その番号に○を付けてください。○の数は、設問によって1つの場合と複数の場合がありますので、設問の最後の【 】内の指示に従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある()内に具体的な内容をご記入ください。
2. **令和●年(●●●●年)●月●●日(●)まで**に回答してください。
3. お手数ですが、ご記入いただいたこの調査用紙を同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、投函してください。
4. この調査は**インターネットでの回答も可能**です。パソコン、タブレット、スマートフォンで調査専用画面にアクセスし、画面の指示に従って回答してください。

【URL】

<https://lbnb.f.msgs.jp/webapp/wish/org/showEnquete.do?enqueteid=1&clientid=26401&databaseid=lbnb>



(二次元コード)

【お問い合わせ先】和光市 地域共生推進課

電話：●●●● FAX：●●●● Email：●●@●●●●

1. 団体について

問1 貴団体（貴所）について記入してください。

【活動（事業）年数】：（ ）年

【調査票記入者名】：（ ）

【会員（従業員・職員）数】：（ ）人

【主な活動地域（以下の選択肢に○をつけてください）】

- | | | | |
|----------|----------|--------|--------|
| 1. 白子 | 4. 南 | 7. 下新倉 | 10. 本町 |
| 2. 諏訪 | 5. 西大和団地 | 8. 丸山台 | 11. 新倉 |
| 3. 諏訪原団地 | 6. 広沢 | 9. 中央 | |

問2 市内における活動（事業）内容を教えてください。

【主な活動（事業）内容】

【主な活動（事業）場所】

【新型コロナウイルス感染症流行前後での変化】

問3 貴団体（貴所）が活動（事業）を行う上で、どのようなことに困っていますか。（いくつでも○）

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 活動のマンネリ化 | 7. 困りごとの把握が難しい |
| 2. 新しいメンバーが入らない | 8. 他の団体と交流する機会が乏しい |
| 3. リーダー（後継者）が育たない | 9. 活動の場所（拠点）の確保が難しい |
| 4. 市民に情報発信する場や機会が乏しい | 10. 活動資金が足りない |
| 5. 人々のニーズに合った活動ができていない | 11. その他（具体的に： ） |
| 6. 支援を必要とする人の情報が得にくい | 12. 特に困ったことはない |

問4 貴団体（貴所）が地域活動を行う上での運営上の問題点・課題はなんですか。（いくつでも○）

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 活動場所の確保が難しい | 7. 関連団体との連携がうまくいかない |
| 2. 活動資金の調達に苦労している | 8. スタッフの活動意欲の維持が難しい |
| 3. スタッフが不足している | 9. 活動のノウハウの不足 |
| 4. スタッフの固定・人事が硬直化している | 10. 他団体や事例等の情報不足 |
| 5. 活動がマンネリ化し、活動が広がらない | 11. 活動の充実に向けた研修等の機会がない |
| 6. 活動に対する周囲の理解不足 | 12. 支援を必要とする人の情報が得にくい |

2. 活動を通じて見える地域の状況

問5 活動（事業）を通じて、次のような世帯を見たり、聞いたことはありますか。（いくつでも○）

1. 大量のごみが自宅や周辺に放置されている世帯（ごみ屋敷）
2. 高齢者のみで構成され、主世帯員同士が介護している世帯（老々介護）
3. 近隣や地域と関わりを持たない世帯（孤立世帯）
4. 自宅にひきこもっている人がいると思われる世帯（ひきこもり）
5. 高齢の親がひきこもり状態にある中高年の子どもの生活を支えている世帯（8050 世帯）
6. 子育てと親の介護を1人で同時に抱えている世帯（ダブルケア）
7. 未成年の子どもが家族の介護等によって、自分の時間を持てない世帯（ヤングケアラー）
8. 家族の間で虐待が疑われている世帯（虐待）
9. 上記以外で、深刻な課題を抱えていると思われる世帯
（具体的に： _____）

問6 活動（事業）を通じて、増えてきたと感じる地域の課題・問題はありますか。（いくつでも○）

1. 大量のごみが自宅や周辺に放置されている世帯（ごみ屋敷）
2. 高齢者のみで構成され、主世帯員同士が介護している世帯（老々介護）
3. 近隣や地域と関わりを持たない世帯（孤立世帯）
4. 自宅にひきこもっている人がいると思われる世帯（ひきこもり）
5. 高齢の親がひきこもり状態にある中高年の子どもの生活を支えている世帯（8050 世帯）
6. 子育てと親の介護を1人で同時に抱えている世帯（ダブルケア）
7. 未成年の子どもが家族の介護等によって、自分の時間を持てない世帯（ヤングケアラー）
8. 家族の間で虐待が疑われている世帯（虐待）
9. 上記以外で、深刻な課題を抱えていると思われる世帯
（具体的に： _____）

問7 支援している中でどのような困りごとがありましたか。（いくつでも○）

1. 困りごとに対応できる相談支援機関がわからない
2. 他の相談支援機関との連絡・調整が難しく、スムーズに連携できない
3. 連携して支援を行っていくにあたって、各相談支援機関等の明確な役割分担ができていない
4. 本人や世帯が過去に受けていた支援内容や支援していた機関がわからない
5. 個人情報の取り扱いが難しいため、必要な情報を共有できない
6. 具体的に何をすればよいかわからない
7. 支援を拒否される
8. その他（具体的に： _____）
9. 特に困りごとはない

問8 地域の中で課題に感じることや、活動（事業）を通じてよく聞く困りごとは何ですか。
(いくつでも○)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 挨拶をしない人が多い | 7. 緊急時にどうしたらよいかわからない |
| 2. 地域との交流が少ない | 8. 治安が悪くなっている |
| 3. 世代間の交流が少ない | 9. 地域から孤立している人がいる |
| 4. 地域の活動が活発でない | 10. 必要な支援に繋がっていない人がいる |
| 5. 地域の中で気軽に集まれる場が少ない | 11. その他 |
| 6. 移動手段が整っていない | (具体的に:) |
| 7. 買い物へ行くのに不便を感じている | 12. 特にない |

3. 災害時の支援について

問9 災害時にご協力いただけるものはありますか。(いくつでも○)

- | | |
|------------------|--------------------------------|
| 1. 安否確認 | 6. 貴団体施設（貴所）への地域住民の受け入れ・一時的な保護 |
| 2. 安全な場所への避難の手助け | 7. 介護や手当て |
| 3. 災害状況や避難情報の伝達 | 8. 精神的ケア（話を聞く等） |
| 4. 家族や親族への連絡 | 9. 協力できない、難しい |
| 5. 生活必需品の確保 | 10. わからない |

問10 貴団体（貴所）が地域の要配慮者の避難支援のために、日頃から取り組んでいることはありますか。(いくつでも○)

- | | |
|----------------------------|--|
| 1. 日常の声掛け | |
| 2. 防災訓練等の防災活動 | |
| 3. 避難行動要支援者に関する勉強会（研修会）の実施 | |
| 4. 関わりがあって必要そうな方へ登録に関する声掛け | |
| 5. その他（具体的に:) | |
| 6. なにもしていない | |

4. 地域福祉に関する質問

問 11 地域のために自ら活動しようとする市民（個人）を支援するために、市はどのような取り組みを進めるべきだと思いますか。（2つまで○）

1. 人と人とのマッチング
2. 活動場所の提供
3. 活動資金の援助
4. 地域のために活動するきっかけづくりとなる講座等を実施する
5. 活動の中心的な役割を担う市民を育成するため、専門知識を学ぶ講座等を実施する
6. 活動に資する情報・機会や地域との交流の機会を提供する
7. 活動を希望する市民と人材を求める地域活動団体を結びつける仕組みを整える
8. 活動を継続するために必要な知識を得られる場所を設ける
9. 自主的な活動に対して市が支援する必要はない
10. その他（具体的に： _____）
11. わからない
12. 特にない

問 12 貴団体（貴所）を支援するために、市はどのような取り組みを進めるべきだと思いますか。（いくつでも○）

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1. 団体や活動についての PR | 7. 他団体とのネットワーク化 |
| 2. 活動上必要な情報の提供 | 8. 団体運営上の助言 |
| 3. 活動場所の提供 | 9. 設備・備品の充実 |
| 4. 会員募集の支援 | 10. 成果の発表の場の提供 |
| 5. リーダーの養成支援 | 11. その他（具体的に： _____） |
| 6. 活動資金支援 | 12. 特にない |

問 13 和光市の福祉サービスをより充実していくために、特に重要と考える取り組みは何ですか。（3つまで○）

1. 相談体制や情報提供の充実
2. 利用者の立場や権利を保護・擁護する制度の充実
3. 子どもから高齢者までの健康や介護予防を支援する保健事業の充実
4. 在宅サービスの質と量の確保
5. 施設サービス（保育園や入所施設等）の質と量の確保
6. 成年後見制度や権利擁護事業の必要性や充実
7. ボランティア団体や NPO 等の育成・活動支援
8. 市民同士が支え合う仕組みの充実
9. 民間活力の導入による福祉サービスの確保と活性化
10. 市民・関連団体・行政の連携と協働の推進
11. 市民への福祉意識の啓発
12. その他（具体的に： _____）
13. 特にない

6. 再犯防止について

※再犯防止の推進とは

再犯防止推進事業は、犯罪や非行をした人が再び犯罪に手を染めず、自立した生活を送れるように、生活支援、就労支援、医療支援、地域連携などの包括的な取り組み

問 18 罪を犯した人が更生して地域で生活する場合に必要な支援は何だと思われますか。(いくつでも○)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 就労支援 | 6. 民間協力者の活動促進 |
| 2. 住まいの確保支援 | 7. その他 |
| 3. 経済的支援 | (具体的に:) |
| 4. 地域住民の声掛け・関わり | 8. どのような支援が必要かわからない |
| 5. 非行の防止・就学支援 | 9. 特に必要な支援はない |

問 19 非行や犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか。(1つまで○)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 思う | 3. どちらかと言えば思わない |
| 2. どちらかと言えば思う | 4. 思わない |
| | 5. よくわからない |

問 19 - 1 どのような協力をしたいと思いますか。(2つまで○)

- | | |
|----------------------------|--|
| 1. 声掛け・関わりを持つ | |
| 2. 再犯防止等の啓発活動に参加する | |
| 3. 民間協力者との連携 | |
| 4. その他(具体的に:) | |
| 5. 具体的には思いつかないが、できることをやりたい | |

問 19 - 2 どのような理由からそのように思いますか。(2つまで○)

- | | |
|---------------------------|--|
| 1. 非行や犯罪をした人が怖いから | |
| 2. 専門の民間協力者等が対応するものだと思うから | |
| 3. 協力はしたいが、時間等に余裕がないから | |
| 4. 具体的に何ができるかわからないから | |
| 5. その他(具体的に:) | |

問 20 再犯防止のために、和光市は何をするべきだと思いますか。(いくつでも○)

1. 罪を犯した人を市の機関で雇用する
2. 罪を犯した人に対する支援ネットワーク（病院、学校、福祉施設等の機関や民間団体で構成）を作る
3. 市民に対して、再犯防止について広報・啓発活動する
4. 再犯防止に協力する民間協力者に対して、活動する場所を支援する
5. 再犯防止に協力する民間協力者に対して、財政的な支援をする
6. 民間協力者に対する研修を充実する
7. 罪を犯した人を支援することに関する市職員の知識向上を図る
8. 罪を犯した人を支援する各種手続きの簡素化・円滑化を図る
9. 罪を犯した人が暮らす住宅を確保する
10. その他（具体的に： _____）
11. わからない
12. 特にない

問 21 日頃活動している中で、貴団体の活動内容（担当分野）以外で気になることや困っていることはありますか。（自由記載）

アンケートにご協力いただきまして、誠にありがとうございました。
ご回答いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

●月●日（●）までにご返信ください。